



ダイヤモンド
シティ
小美玉
見つめる。
みがく。
光をあてる。

もっと小美玉を語りたくなるマガジン

広報
**おみ
たま**
第203号

2023年
February

2

contents

[特集] 自分らしく暮らす わたしのおみたま暮らし	2-5
令和4年度二十歳のつどい	6-7
わだい	8-12
TOPICS	13-14
4コマ小美玉暮らし	16



Special Feature

自分らしく暮らす

わたしのおみたま暮らし。

Huru Huru



自分らしく暮らす

わたしの **おみたま** 暮らし。

Utturn Itturn

今月の表紙



1930年から続くお店の前で4代目の愛美さんをご両親を撮影。3代目で父親の晋^{すすむ}さんは取材中に「継いでくれてうれしい」と笑顔で話してくれました。「もう少しで100年です」と話す愛美さんの誇らしげな表情が印象的でした。

自分らしく暮らす

そんな場所を探してた

離れてたから見えた

人に触れて知った

小美玉を選んだ理由

自分が自分でいられる場所

わたしが成長する

わたしの **おみたま** 暮らし

カメラ越しで感じる地元の良さ

2020年3月に市内の実家に戻り、今は両親と祖母の4人で暮らしています。実家は3代続く理容室で、私は4代目の理容師として両親と一緒に働いています。休みの日は書店に行ったりカメラを持って散歩したりするのが好きです。インスタグラムで仕事のことを発信

INTERVIEW



ヘアサロン シマザキ
スタイリスト(4代目)

しまぎまなみ
島崎愛美さん(29才)

U
ターン

この仕事を選んだ理由

子どもの頃から、父と母の働く姿を見ていました。高校の時に理美容師になることを決意し、都内の理美容専門学校に入学。学校に紹介されたサロンに住み込みで働きながら学校に通い、卒業後も同じサロンで6年間修行をしました。

仕事でのやりがい

インスタグラムを使った発信やお店の改装で私の意見を反映できるなど、修行で得たものを活かせるところ。新しく生み出すのではなく、あるものを活かす、都内ではなく小美玉だからこそその集客の面白さがあります。



- 📍 小美玉市上吉影134-5
- ☎ 0299-52-1653
- 🕒 9:00~19:00
(最終予約は18:00、初回は要予約)
- 📅 第2・3月曜日、毎週火曜日



Instagram



会ったことのない祖父を知る

するためにカメラを使うようになり、練習も兼ねて散歩の時に持ち歩いています。カメラ越しに地元の風景を見ると、居心地の良さや当たり前にあることの大切さなど、子どもの時に気付くことのできなかつた地元の良いを感じます。少しずつ変わる地元でも嬉しい変化もあります。近所におしゃれなカフェができたことや、新しいお店が開業したことは刺激になっています。

都内での修行時代、たまに小美玉に帰ると、子どもの頃にあつたお店が少なくなっていることにさみしさを感じていました。そのまま都内で働くことも考えましたが、実家の理容室が無くなることで困る人たちの顔が浮かび、子どもの頃の風景を残したいと思いました。実家を継ぐことはお店を通じた、地元への恩返しだと思っています。地元で働くことで2代目である祖父の生前の話をお客さんから聞けることや、お店に通ってくれる同級生の友達が再会する場になっていることがうれしいです。働きながら、日々、地元の温かさを感じています。

小美玉での出会いが、いまのわたしを決めた。

働きながら強くなる

羽ばたくために選んだまち

2022年2月に埼玉県三郷市から羽鳥地区に移住してきました。実家で暮らしていた頃はプロロードレーサーとして食べていくことを目指していましたが、日本ではハードルが高く、悩んだ末に断念。ロードレースで全国1位になることを新たな目標にして、働きながら強くなるため、移住を決意しました。住む場所として小美玉を選んだのは、職場までの距離がほどよく、交通量が少ないことや、近くに山があるなど、暮らしながら自転車の練習をするのに適した環境だからです。それに、羽鳥という名前も羽ばたくイメージがあって気に入っています。それもこの場所に決めた理由の一つです。

小美玉でスタートを切る

移住当初は市内にある介護予防を目的とした機能訓練特化型デイサービスで働いていました。勤務先の「楽しく健康寿命を延ばす」という思いに共感したのが決め手です。働く中で、社長の思いや経営方針に感銘を受けたこと、市内にスポーツジムが無かったことから「誰でも、どんな世代でも健康寿命を延ばせるジム」があるといいなと思い、開業を考えるように。開業することを相談すると快く「応援する」と言ってくれた社長には感謝しています。

Uturn Iturn



社会や地域に貢献できる喜び

11月にトレーニングジムの開業し、現在は店長兼トレーナーとして働いています。ジムに来る方は、運動指導を受けたことのない方が大半です。私が考えたプログラムで、体力向上を実感して、喜んでくれる人がたくさんいるのがうれしいです。やりたいことを通して、社会や地域に貢献できることにやりがいを感じています。小美玉に移住して、出会った人や仕事を通して視野がさらに広がりました。

市民が主役！ 小美玉のヒト・モノ・コト おみたま暮らしを発信中！



詳しくはこちら

移住定住情報発信番組

おみたま暮らし オンライン

市民が市民を紹介するオンライン交流イベント。各回のテーマごとに自分の「おみたま暮らし」を伝えます。過去の番組をYouTubeチャンネル「ダイヤモンドシティ小美玉」で見ることができます。



詳しくはこちら

小美玉市民がつくる魅力発信誌

Watashi Omitama

2020年に発刊。市民主体のシティプロモーションを紹介する魅力発信誌。「私、小美玉」「渡し、小美玉」の二つの意味が込められた冊子は市内の公共施設やさまざまなお店でお「渡し」しています。



詳しくはこちら

小美玉市移住定住サイト 「おみたま暮らし」

小美玉市で暮らすヒト・モノ・コトを紹介。自分らしい「おみたま暮らし」を見つけるヒントが得られます。

INTERVIEW



(株)ミサト トレーニングジム モアパワー店長

たのうえ ももこ
田上 萌々子 さん (24才)

移住

■ 小美玉市に期待すること

茨城空港や高速道路、駅もあり、住みやすい場所なので住む人が増えてほしいと思います。私が小美玉にジムがないことに気づいて開業したように、チャレンジしやすいまちになってほしいと思います。

■ 仕事で意識していること

運動で効果を出すには、多少苦しいトレーニングも大切です。しかし、苦しいだけでは嫌になってしまうので、楽しく継続出来るように遊び感覚を取り入れて「^{たの}楽し苦」をモットーにしています。体力が向上することを実感して、運動が楽しいと思える人を増やしていきたいです。



▲ 小美玉市羽鳥2850-113フロアピア1F-B

☎ 080-1135-5898

🕒 6:00~22:00

📅 毎週金曜日

ホームページ ▶

